



KOHOKU 7

広報よこはま港北区版 No.345 2026



GREEN×EXPO 2027

YOKOHAMA JAPAN

公式マスコットキャラクター「トロンクワンク」

©Expo 2027

～港北区から横浜グリーンエキスポを盛り上げます!～

開催期間 2027年3月19日(金)～9月26日(日)



風水害に備えましょう

近年、台風や線状降水帯の発生により、短時間で激しい雨が降る「記録的短時間大雨」が各地で相次ぐ等、想定を超える風水害が発生しています。状況に応じた安全な行動がとれるよう、日頃から備えを進めましょう。

1 ハザードマップを確認しよう

自宅周辺の災害リスクを確認しましょう。浸水想定区域に入っている場合、近くの指定緊急避難場所も確認しましょう。



ダウンロードはこちら

※区役所4階44番窓口で配布しています。



2 避難行動を確認しよう

在宅避難

自宅に浸水や土砂災害の危険性がない等、安全が確保できる場合は、自宅で避難しましょう。



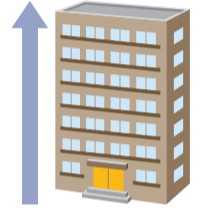
水平避難・垂直避難

危険な場所にいる場合は、速やかに避難しましょう。



水平避難

安全な場所への移動



垂直避難

高い建物への移動

3 警戒レベルに応じた避難行動等を知ろう

行政が発信する防災気象情報では、5段階の警戒レベルを表示しています。警戒レベルに応じた早めの行動を心がけましょう。

避難するタイミングは、**レベル3とレベル4**



避難場所の開設状況等は、こちらから(横浜市防災情報ポータル)

時間推移のイメージ

数日～1日前	レベル 1 早期注意情報	・災害への心構えを一段高める ・家族同士で連絡方法や集合場所をあらかじめ確認する
半日～数時間前	レベル 2 注意報	・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する
数時間～3時間前	レベル 3 警報	・避難に時間がかかる 高齢者等は危険な場所から避難する ・高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難をする
2時間～0時間前	レベル 4 危険警報	・ 危険な場所から全員避難する ※台風等により暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了する
災害発生	レベル 5 特別警報	・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況 ・直ちに身の安全を確保する(命を守る行動を!)

この間に**絶対避難**

4 備蓄品を準備しよう

最低3日分(できれば1週間分)の備蓄を準備しましょう。例えば水の場合、1日1人あたり3リットル×3日=9リットルが目安です。

備蓄品の一例

- ・水
- ・簡易トイレ
- ・携帯ラジオ
- ・食料
- ・懐中電灯
- ・モバイルバッテリー



国土交通省京浜河川事務所から

～鶴見川多目的遊水地について学びませんか～
鶴見川流域センターは、鶴見川多目的遊水地による、水害対策を楽しく学べる施設です。洪水時の川の様子やハザードマップを用いた展示等で、備えの大切さを案内します。子どもから大人まで地域防災を身近に感じられる鶴見川流域センターへぜひお越しください。

場所 小机町2081

電話 045-475-1998



鶴見川流域センターウェブサイト

●問合せ 総務課 防災担当 ☎045-540-2206 fax 045-540-2209

港北区役所

〒222-0032 港北区大豆戸町 26-1
☎045-540-2323(代表)
fax 045-540-2227

開庁日

なるべく電車・バスで
ご来庁ください

月～金曜(祝休日・年末年始除く) 8時45分～17時
第2・4土曜 9時～12時
(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の窓口)

港北区のデータ
(2026年
6月1日現在)

人口 365,502
世帯数 181,856